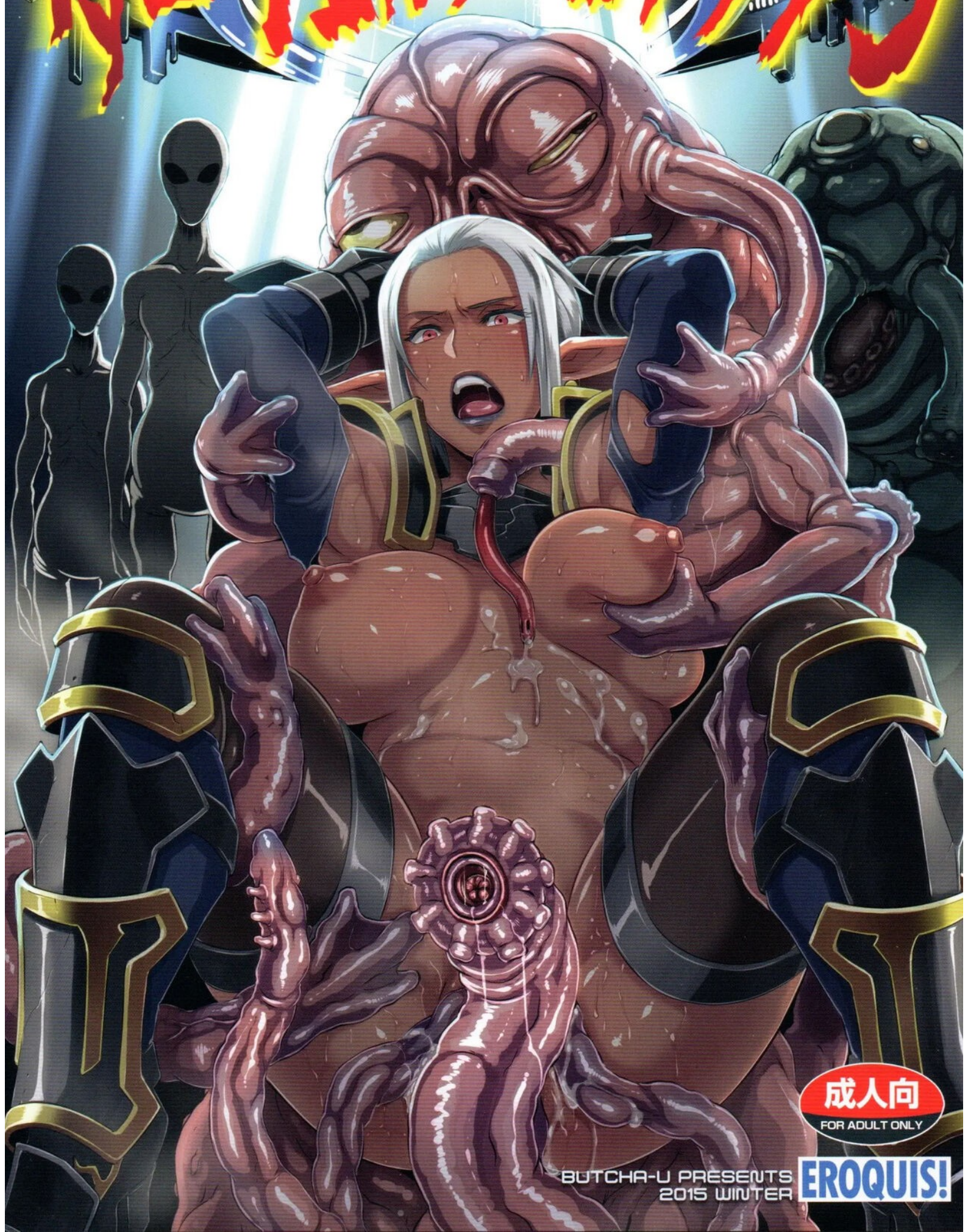


NEO METAL VS 100% 肉



成人向
FOR ADULT ONLY

BUTCHA-U PRESENTS
2015 WINTER **EROQUIS!**

DARK ELF

VS

ALIEN

ダークエルフ vs エイリアン

この作品は18歳未満には対応しておりません。
複製・転載・転売・インターネットへのアップロードは固く禁じております。
オリジナル作品の為、法的な借地を取る場合がありますのでご注意ください。

This work does not correspond to less than 18 years of age.
Upload of replication, reproduction, to resell Internet, we have strictly prohibited.
For the original work, it may take legal leasehold Please note.

戦乱渦巻く
中世期

この世界では
長きに渡り人間と
ダークエルフの
闘争が行われていた

ダークエルフ領北部
黒の騎士団 野営地

互いの拮抗した
状態は幾年も
続いたが双方の
王に刃届く事は
叶わず

リサ千人長!

兵や雇われの傭兵達は
索敵した小隊を殲滅
しあう：そんな日が
続いていた



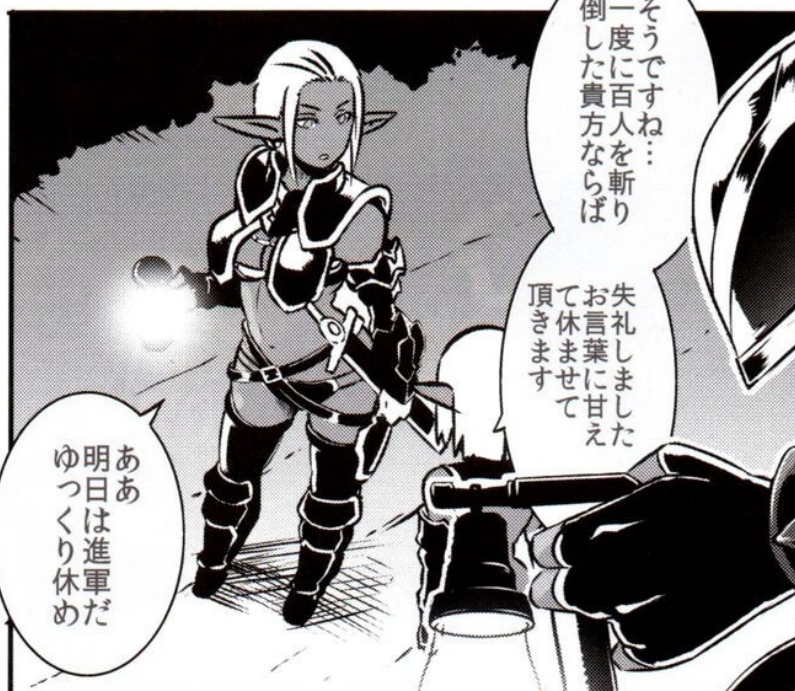
ですが…

何独りで少し夜風に当たりたいだけだ

今夜はもう遅いし見張りの交代時間だろう

私の強さは知ってるだろう

潜兵程度じゃないようじゃないここには居ない



そうですね…一度に百人を斬り倒した貴方ならば

失礼しましたお言葉に甘えて休ませて頂きます

こんな深夜に一体どちらへ!?

ああ周辺に敵兵が見えてくるのか

ああ明日は進軍だゆっくり休め

Handwritten signature

Handwritten signature

千人長自らですか!? それくらい私が…





ア...

ア...

ア...

一体ココは
何だ...!?

そしてこの
見た事も無い
生物は...

ア...

ア...

ア...

人間軍の城……？
いやこんな設備は
見た事が無い……

床の材質……そして
見えない壁も……
私達の技術では
考えられない物だ

『銃器に頼り軟弱に
なった時代とは違って
己の身で生きる故の
強さと言っわけか』

『少し耳の形が
記録とは違うが……
戦闘検証を見た処
次の実験にも充分に
耐えられる』

『この時代の
知的生命体は
やけに原始的な
戦い方をするな』

『しかし戦い方は
古臭いとはいえ
異星生物を4体も
排除するとは』

そしてこの
見た事も無い
生物……

森に生きる
動物とも違う

人間を斬るのとは
決定的に違うこの
気持ち悪い感触

一体私はどこに
いるんだ……？

『生殖臓器調査
実験に移ろう』

!!!

!!!



こッ...コイツ
まだ生きて...!?

動けば動くほど
沈んでいく...
こんな生物...
聞いたことも
無いぞ!?

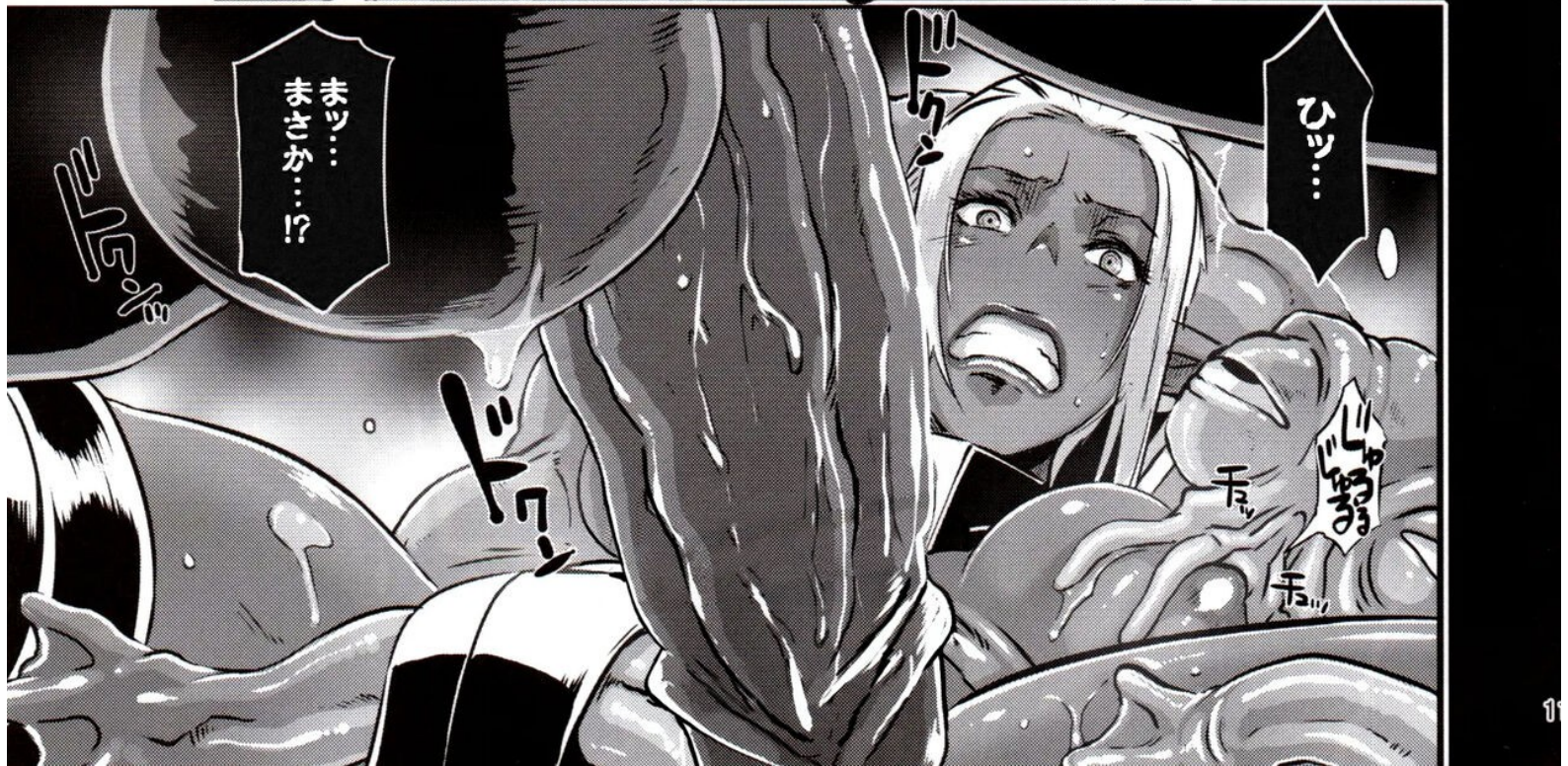
ゆらゆら

!!

クッ...
ぐわんぐわん



『最初の生殖調査は
ヒト型ベースの
生殖器で軽く
穴を慣らすか』



まッ…
まさか…!?

ひッ…



そッ…そんなデカイ
モノが…私に…はッ
入るワケ…

よせッ…来るな!!
寄るんじやない!!
そんな事をしたら…

やッ…
やめろッ

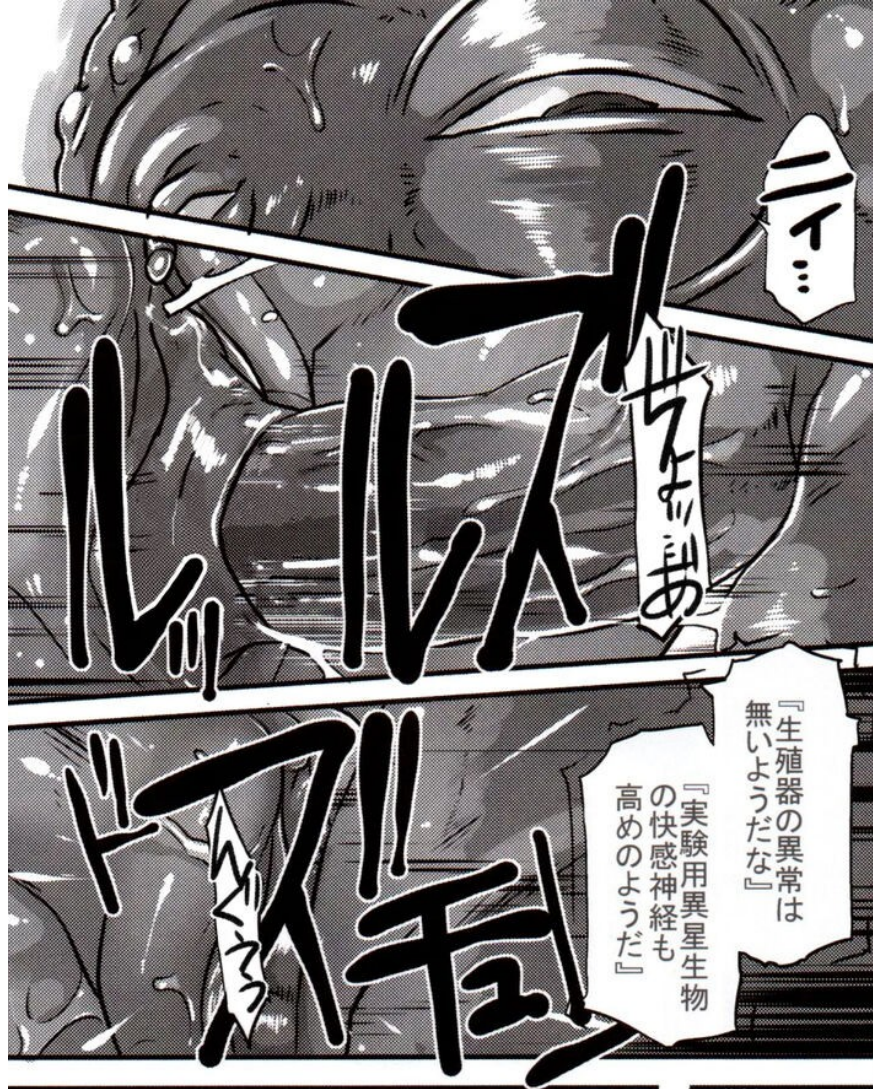


なッんッ…

おっほ
めりめり
ッ
ッ
ッ

めりめり
ッ
ッ
ッ

めりめり
ッ
ッ
ッ



ニイ...

サマシ...

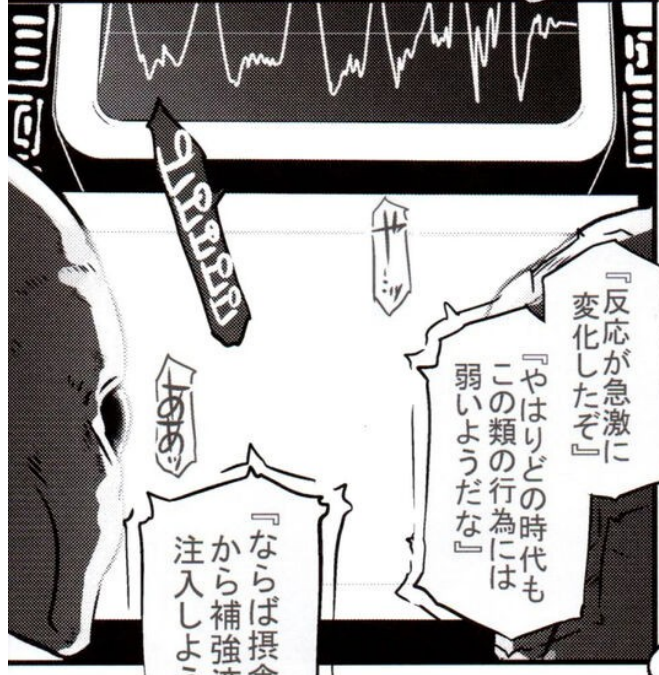
『生殖器の異常は無いようだ』
『実験用異星生物の快感神経も高めようだ』



あッ...

ブキ

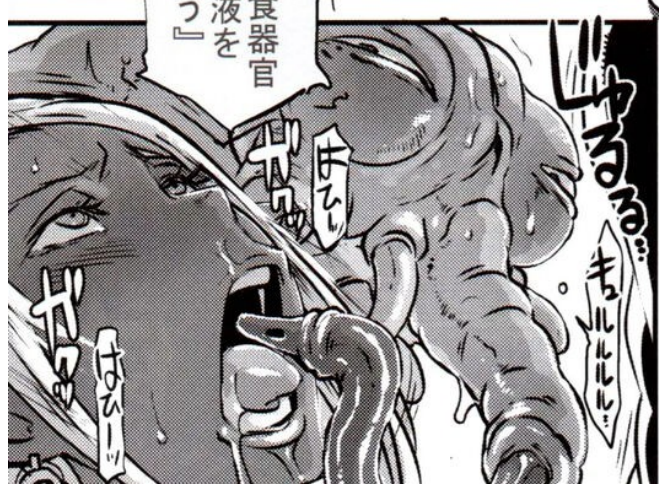
デカツ...



ブキ

『反応が急激に変化したぞ』
『やはりどの時代もこの類の行為には弱いようだ』

『ならば摂食器官から補強液を注入しよう』



ドゥドゥ

キルルル...



なッ...何だ...
こしは...!?

犯されて...
いる...!?
こんな...

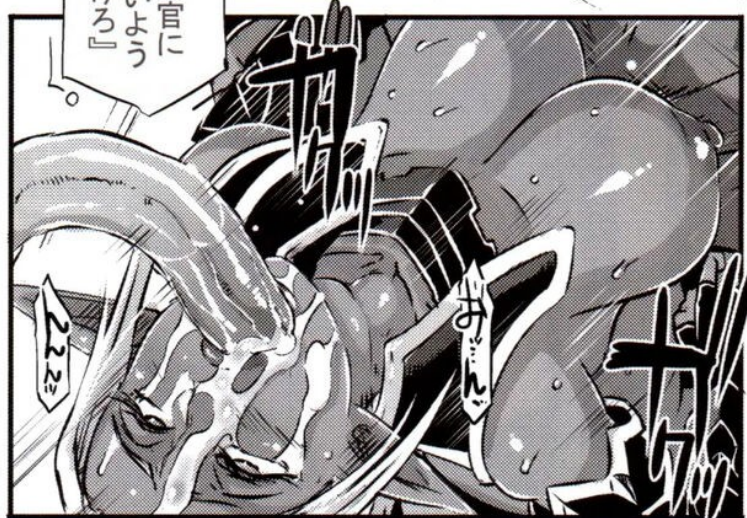
こんなの...
身体が持つ訳
が無い...!!



『呼吸器官に
流れないように
気をつけろ』



『おっと…外れて
しまった』
『まあ外皮も後で
改造するだろう
から問題無い』



『生殖器調査の
生物もそろそろ
生殖液を出すぞ』

『子宮の奥まで
たっぷりと
流しこめ』

『やはり人型ベースの
生殖用体液は良い
反応を示している』

『しかもこの快感信号の
記録…かなりの数値だ』

『生殖機能は
問題無し』

あ…あ…

『我々を含む
異種生命体の
繁殖も適合』

『おまけに生殖本能を
刺激する作用も
充分にあるようだ』

『まさかこの時代に
これだけの素材が
あるとは』

『子宮・口内から胃の
器官までの液状調査
は済んだようだな』

『私が排泄器官
から直に流し込
んで調査しよう』

『残りは腸器官
の調査だ』

『胃から大腸へ
行きわたるまで
待つてられんな』

フオン…

オオ



『おお…おお…
やはり素晴
らしい』

『繁殖器としても
充分だが何よりも
快感信号を引き出す
内壁感触がすごいぞ』

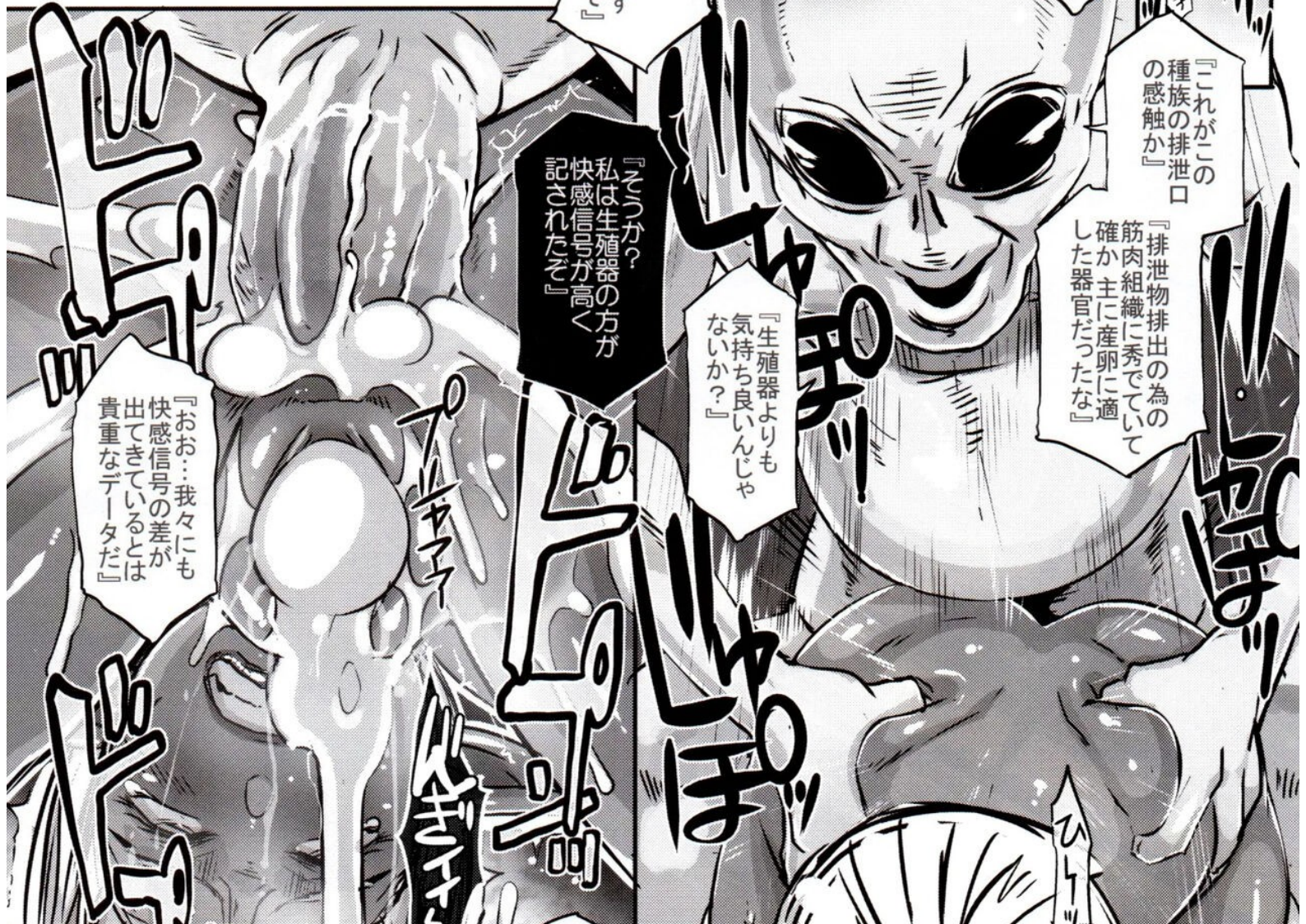
『これがこの
種族の排泄口
の感触か』

『排泄物排出の為の
筋肉組織に秀でていて
確か主に産卵に適
した器官だったな』

『生殖器よりも
気持ち良いんじや
ないか？』

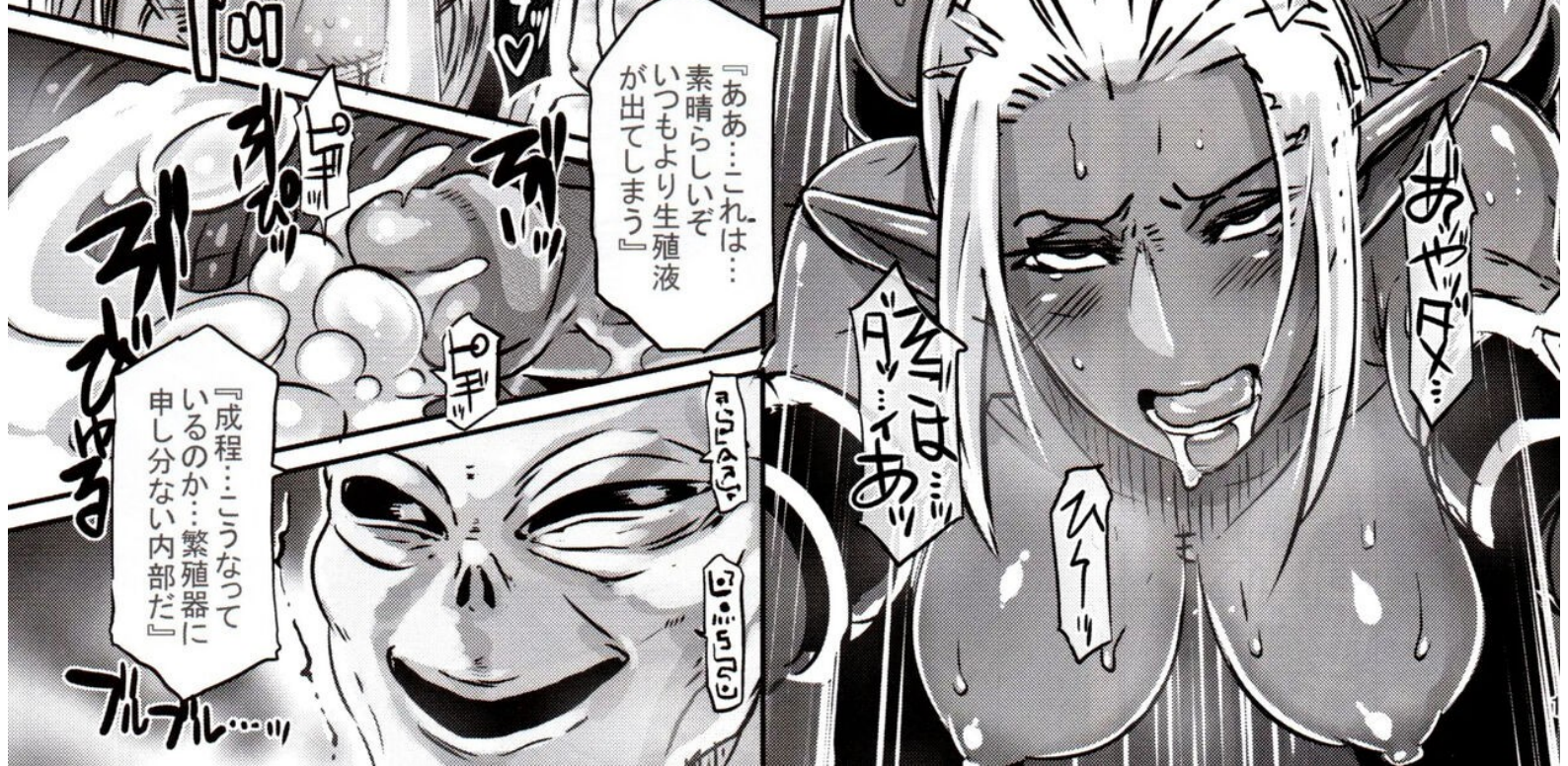
『そいつが？
私は生殖器の方が
快感信号が高く
記されたぞ』

『おお…我々にも
快感信号の差が
出てきているとは
貴重なデータだ』



『ああ…これは…
素晴らしいぞ
いつもより生殖器
が出てしまう』

『成程…こうなっ
ているのか…繁殖器に
申し分ない内部だ』



この生物…
明らかに先程
の奴と違う…

おそろく
コイツが
リーダー…

なまぽ…!!

!?

おッ…
おおおッ…

どうだ!!

チヤ
チヤ
チヤ
チヤ



『君の遺伝子情報を分析し混ざり合い繁殖する』

『先程君が斬った生物も交尾した生物も我々は一つの存在なのだ』



『我々の姿は生殖によって同化吸収した生物の遺伝子を元に模倣した義体だ』



『しかし私の様な知性を保持できる成果は極わずか…』

『知性を保持した個体をもっと増やす事ができればより多くを知る事ができるが…』

『私の生殖液から分離した個体は知識を理解出来ず生殖本能に依存してしまう』

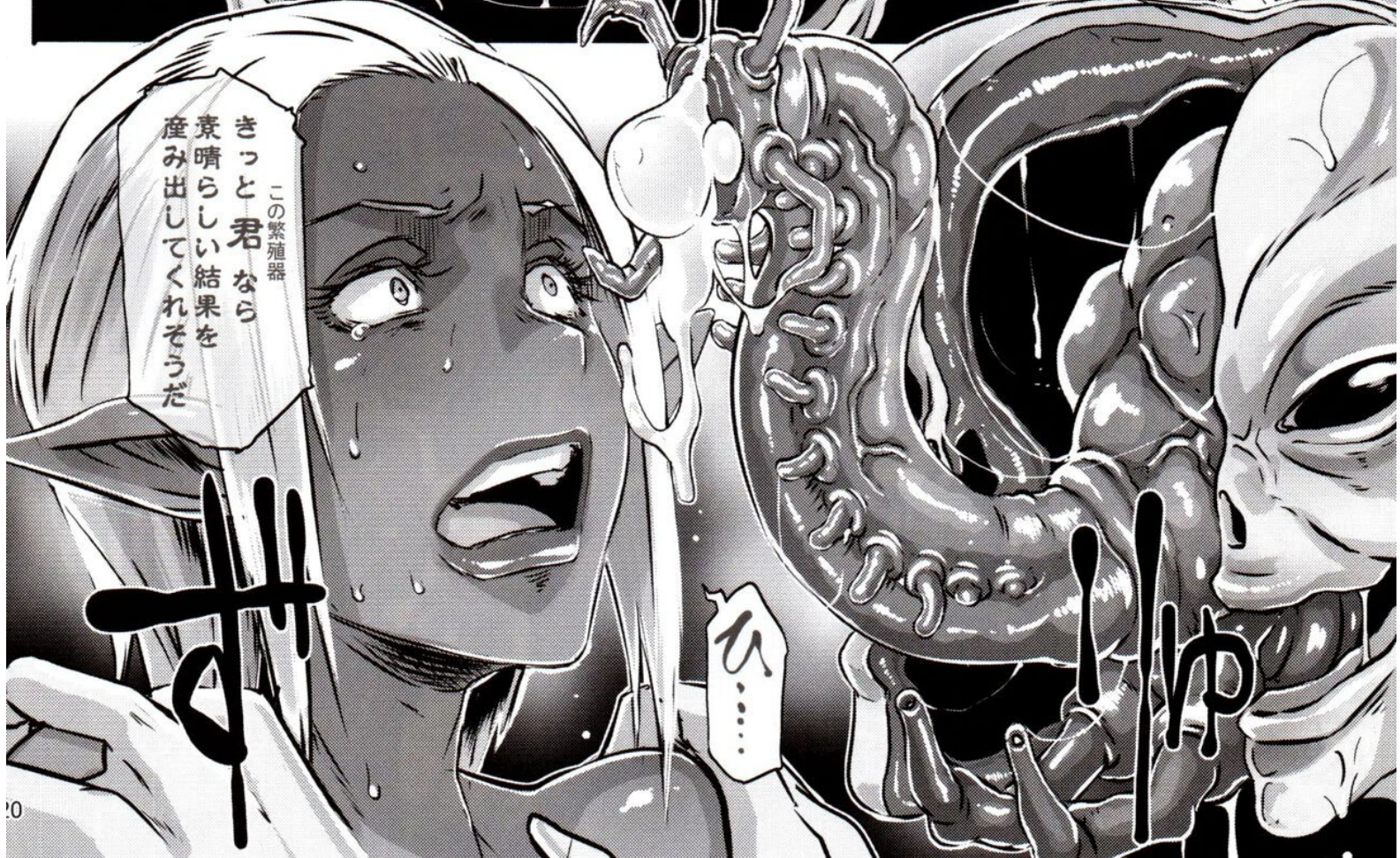


君達の星では精液・精子と呼ぶらしいな』

『我々の本体は君の体内にも注がれた生殖液…』



『我々は長らくソレを大量に産み出せる繁殖器を探している』



この繁殖器
きっと君なら
素晴らしい結果を
産み出してくれそうだ



「こんなに生殖液
が出てしまった」

「内臓の検証実験
はこれ位で良い
だろう
改造用ポッド
の準備だ」

モチヤ...



「素晴らしい
快感反応だ」

おえ...

る...



『ようやく繁殖器の内部改造が済んだようだな』

『レベル6の生殖器も許容着床による拒絶反応確率も皆無：素晴らしい』

『胃腸内の洗浄も終了した純度の高い異星生物が育てられるぞ』

ドクトクトク

ピッ

ピッ

ピッ

ピッ

ピッ

ピッ

はあ...

『胸部陰核肥大・先端組織の快樂信号増大・胎内の排卵増加・胃腸内の繁殖用改造完了』

『それならば最初の異星生物の卵を流し込んで問題無いか？』

『脳内の言語器官も改造したこれで我々の言葉も通じるだろう』

『少し待てこの繁殖器と交流してみたい』

ここ...言葉が...? 一体これは...

うえ...おエ...

ブルカ...

チン

カー

カー...



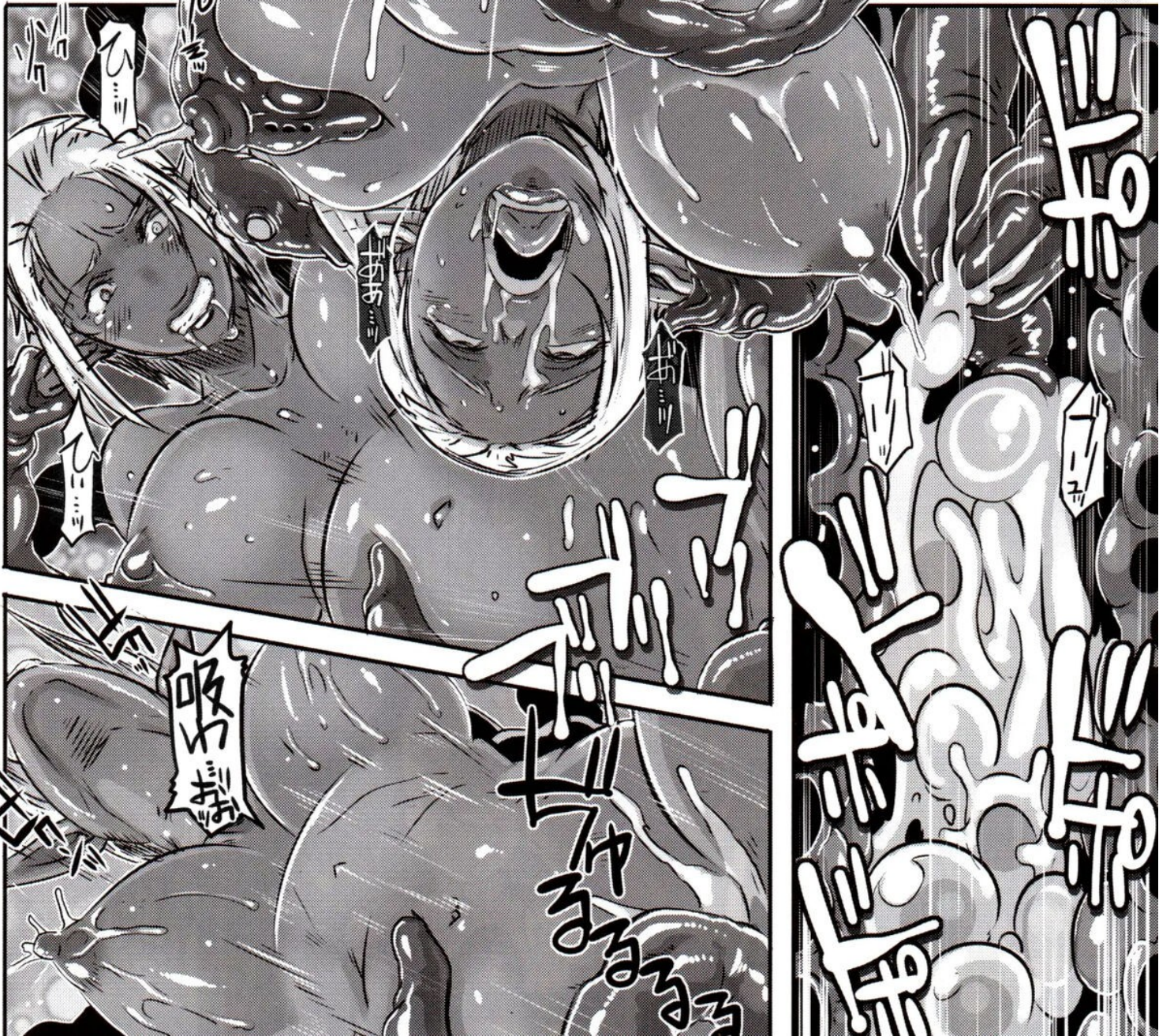
『細胞情報では人間の5倍は生存期間があるらしい』

『素晴らしい
幾度も排泄物が
通るのだらう』

『多くの遺伝子を
混合できる上質な
肉壺になるぞ』

『子宮はこの繁殖器の
遺伝子情報を色濃く
受け継ぐ』

『きつと私の様な
知性を保持できる
個体が育つに違いない』



吸わ
お

お
お
お

お
お
お

『体内に出された促進液
と卵を注入と吸入で
反芻させながら徐々に
活性化させていく』

『液化化した
生殖器が食道に
達してしまうが
我慢して貰おう』

慣れれば
癖になるぞ』

『身体全体で交尾を
している感覚だろう』

以前は蟲型の
改造蟲で実験体
を傷つけてしまう
事も多かったからな
これも研究の
賜物だ』

『今度牝型に擬態
して自分で検証
してみよう』

『そろそろ
産まれる頃だ』

『排卵を
開始しろ』



「おお…
見事な卵だ」

『これでまた
研究ができるな』

『目的の達成
は近いぞ』



『さて...この牝は
まだまだ
使えそうだが...
どうするのだ?』

『素晴らしい
繁殖器だが
一体では
心許ない』

『安心しろ
星にはこの繁殖器
の種族が大勢いる』

『ああ
しかしいちいち
確保しに行くの
も手間だぞ』

ズキ
ズキ
ズキ
ズキ

オ...



『それにそろそろ
繁殖器檻も満杯だ』

『この繁殖器を
元の場所に戻せば
良いだろう』

『調べたところ
脅威となる生物も
いないし文明も
高くは無い』

ああ...

はあ...

ああ...



『脅威となっても
実験として観察
する事が出来る』

その過程で選別
された強い種を
この船に連れて
こよう』

『成程
星全体をフアーム
にすれば良いと
いう事だな』

千人長は...

ズキ
ズキ
ズキ
ズキ

『そうと決まれば
この繁殖器に
ありつたけの
生物因子を流し
こむでしょう』

数年後：ダークエルフ達が
使役する見た事も無い生物によって
人間軍は一気に劣勢に立たされた

噂によると数年前に隊の野営地から
72分間姿を消したダークエルフの
女千人長が身籠った状態で発見され

その女から生み出された「生物」が
その部隊を皮切りに爆発的に繁殖し
見たことも無い種が次々に
生まれたという

その繁殖力と敵軍の攻撃を物とも
しない生命力に学者の反対を押し切り
利用したダークエルフ軍はそのうち
「魔族」と呼ばれるようになり――

一次的に優勢に立ったが
徐々に異生物の増殖を管理し切れず
世界には「モンスター魔物」と呼ばれる生物が
はびこるようになった……



DARK ELF vs ALIEN

発行日：2015/12/31
著者：アツチャーU
発行：EROQUIS!
HP：<http://eroquis.com/>
印刷：PICO様

誇り高きダークエルフの女戦士が
宇宙人に
誘致される
エイリアンアブダクション!?



STORY

ダークエルフ族の軍隊を率いる千人長リサは深夜の警備中に謎の光に包まれる…そこで彼女に待っていたのは今まで見た事も無い異形の生物達との**生殖実験**だった!!
果たして彼女は**未知との遭遇**に抗えるのか!?



bu bing @comics



<https://twitter.com/bubing5437>



<https://bubing5437.blogspot.com>



<https://www.pixiv.net/users/79392335>